

# 清流の国ぎふ文化祭2024

地域文化発信事業

# 美濃の国 文化芸術大祭

11月10日(日)

9:30~18:30

パロー文化ホール全館

トトロの森  
10時開演

小木棒の手  
10時40分開演

ピアノ独奏会  
11時~・14時半~

中津川地歌舞伎  
12時~・13時~

メサイア  
13時半開演 未就学児不可

ライオンキング  
16時半開演 未就学児不可

郡上踊  
17時半~

茶会  
11時~16時

いけ花体験  
11時~16時

食のブース  
11時~18時

屋台キッチンカー多数出店  
料亭弁当 洋菓子 珈琲 物品販売

## 中津川 地歌舞伎

## 郡上踊

青木洋也指揮 **メサイア**

### チケット

- ①5公演パスポート 2000円(300限定)
- ②各演奏会チケット 500円(満席礼止め)
- ③茶会・いけ花体験会チケット 600円
- ④ライオンキング入場整理券 取扱開始 9/29(日)

発売開始 | 9/1(日)

取扱所 | パロー文化ホール

問合わせ | 合唱団HP [tajimiehoirjapan.com](http://tajimiehoirjapan.com)



主催 / 文化庁、厚生労働省、岐阜県、「清流の国ぎふ」文化祭2024実行委員会  
TAJIMI CHOIR JAPAN 多治見少年少女合唱団とシニアコア  
共催 / 多治見市 多治見商工会議所 多治見市観光協会 パロー文化ホール  
多治見市社会福祉協議会 ヤマカまなびパーク学習館 陶都楽友協会  
多治見少年少女合唱団友の会 美濃陶芸協会  
後援 / 東美濃商工会議所連絡協議会



第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭

「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ～清流文化の創造～  
2024年10月14日(月・祝)～11月24日(日)



# 美濃の国文化芸術大祭

## 出演者プロフィール



メサイア  
指揮  
青木洋也

東京藝術大学大学院で古楽演奏、エリザベト音楽大学大学院で宗教音楽学を学ぶ。宗教音楽を専門とし、J. S. バッハの《マタイ》《ヨハネ》の両受難曲や、多数のカンタータの独唱をつとめる。バッハ・コレギウム・ジャパンの主要メンバーとして国内外の公演・録音に参加している。近年は合唱指揮者としても活躍している。青山学院大学聖歌隊指揮者。洗足学園音楽大学非常勤講師。日本キリスト教団聖ヶ丘教会音楽主任及び聖歌隊長。



オルガン  
大平健介

東京藝術大学及び同大学院卒業。ヴュルツブルク及びミュンヘン音楽大学にて教会音楽と現代音楽を学ぶ。2016年IONニユルンベルク国際オルガンコンクール優勝。シュティフツ教会専属オルガニストを経て2021年に帰国。日本キリスト教団聖ヶ丘教会首席オルガニスト、アンサンブル室町芸術監督、TAJIMI CHOIR JAPAN多治見少年少女合唱団とシニアコアArtist in Residence。



ピアノ独奏会  
古田友哉

岐阜県多治見市出身。(財)ヤマハ音楽振興会奨学生としてモーツアルテム大学修士課程、同大学ポストグラデュエート課程を最優秀の成績で修了する。第7回A・バルディ国際ピアノコンクール第1位。ソリストとして名フィル、セントラル愛知と共演。室内楽奏者としてベルリンフィル、ミュンヘンフィル、フィンランド放送響のメンバーと共演。パロー文化ホールミュージックアドバイザー。



ライオンキング  
トロの森  
指揮  
柘植洋子

日本の合唱界重鎮田中信昭から指揮法を学び、日本の合唱界最先端の活動へと導かれる。内外の優れた現代音楽を演奏。小林研一郎や飯森範親指揮名フィル演奏会等で合唱指揮を務めた。2021年能とバイオリンと合唱のためのオペラ「天鼓」、2023年混声合唱、二台ピアノ、打楽器と電子音響のための組曲「土と炎」初演の演出・指揮を務めた。今年は「清流の国ぎふ」文化祭2024アンバサダーとして県内を飛び回っている。



地歌舞伎 東濃歌舞伎  
中津川保存会

岐阜県下32ある歌舞伎保存会の中でも歴史と実績のある保存会です。江戸時代、中津川宿の旦那衆が始めたとされ、定例の吉例歌舞伎大会は72年欠かさず続いております。近年、岐阜県のプロモーションとして、毎年、海外公演を行っております。



郡上踊 小夜会

郡上おどりは岐阜県郡上市八幡町で開催される伝統的な盆踊りで日本三大盆踊りに数えられ、2022年「風流踊」の一つとしてユネスコ無形文化遺産に登録されました。小夜会は下呂市を中心に活動するお囃子グループで本場の雰囲気を残しつつ踊りやすいお囃子が出来るよう研鑽を積んでいます。



演舞 小木棒の手  
(岐阜県重要無形民俗文化財)

小木棒の手は、諏訪町に古くから伝わる民族芸能で、棒・太刀・鎌・真剣・槍等を用いた演武です。源義経に敗れた木曾義仲の家臣・今井四郎兼平の一族が諏訪町に移り住み、武技として農民に伝えたと言われ、それが形を変え、現在では、諏訪神社の祭礼で奉納されています。



茶会 多治見茶華道連盟

多治見、土岐、瑞浪、尾張旭の茶華道教授12名で日本文化の茶道華道を継承し広めております。毎年4月多治見市民茶会を永保寺で、また年7回のセラミックパーク美濃の縣舟庵の月釜を、秋には諸流いけばな展を開催しております。



いけば花体験会 長谷川社中・大滝社中

八百津在住。華道家池坊1971年入門。数々の重責を退き、現在池坊東濃支部在籍。豊かな自然に恵まれた山紫水明の地で、生花を通して生命の尊さを次世代に伝えていきたいと思っております。



オーケストラ アンサンブル・セラ

TAJIMI CHOIR JAPAN 専属オーケストラとして発足。「セラ」は陶磁器で有名な多治見にちなんでつけられた。東海地区で活躍する若手奏者を中心に構成され様々なジャンルの演奏を得意としている。



### TAJIMI CHOIR JAPAN

1973年創立された多治見少年少女合唱団は、指揮者に柘植洋子、音楽監督に東京混声合唱団桂冠指揮者の田中信昭を迎え、委嘱初演を根幹に置き活動している。小林研一郎指揮「カルミナ・ブラーナ」、飯森範親指揮「マタイ受難曲」名フィルと共演、海外公演は、アメリカ、オーストラリア、韓国、シンガポール、台湾、スペイン等がある。団長 谷村真一、音楽監督 田中信昭、常任指揮者 柘植洋子、Artist in Residence 大平健介、ピアノ 井上香織。

